

平成30年4月9日

松江市議会議長 森 脇 勇 人 様

松江市議会議員 米 田 ときこ



平成29年度政務活動費収支報告について

松江市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項に基づき、別紙のとおり平成29年度政務活動費収支報告書を提出します。

平成29年度政務活動費収支報告書

松江市議会議員 米田 ときこ

1 収 入

政務活動費 275,000 円

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
研 究 研 修 費	2,000	地域包括ケアシステム研修 産後ケア事業研修
調 査 旅 費	33,770	隠岐郡海士町視察10/5～10/6 雲南市おちらぼ視察 8/8
資 料 購 入 費	13,926	新聞購読 H29/6～H30/1 図書購入費 2冊分
資 料 作 成 費		
合 計	49,696	

3 残 額 225,304 円

(注)備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

平成29年度 政務活動費使用簿（議員）

管理番号		
使途項目	研究研修費	
使途内容	・産後ケア事業の必要性について	
調査年月日 (購入年月日)	平成 30年 2月 10日 (土) ~ 平成 30年 2月 10日 (土)	
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】	(うち政務活動費充当額)
	支出額	
	・ 研修参加費 1,000 円	1,000 円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
合計額	1,000 円	1,000 円
備考		

議員名 【 米田ときこ 】

領収書貼付用紙

使 途

研修会参加料

【貼付欄】

領 収 証

金 1, 000 円也

ただし

助産師職能集会 受講料として

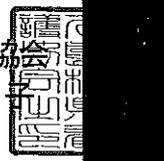
上記のとおり領収いたしました。

平成30年 2月 10日

松江市袖師町7-11

公益社団法人島根県看護協会

会 長 秦 美 恵



米田とき子様

(注意)

1. この用紙貼る場合は
2. 領収書サ
のとおり」

① 島根県の周産期医療の現状と助産師に期待すること。

講師：島根県健康福祉部健康推進課母子・難病支援グループリーダー 林礼子氏

② 周産期医療における地域連携

講師：日本看護協会会長 福井とし子氏

場 所：島根県看護研修センター

① 講演内容

出生数は昭和 45 年の半減し平成 28 年が 5300 人 年々減少。出生率は昭和 45 年が 13.6 で、平成 28 年 7.7 全国と同様。出産年齢の女性が少ないのが島根の特徴。若者定住には、働く場や生活のしやすさなどが言われている。

分娩取り扱い施設数は、H 2 8 病院が 12 か所、診療所 7 か所、助産院 1 か所（H15 病院 1 8、診療所 15、助産所 2）とこれも減少している。出生数が減少するに伴い、産婦人科医師が減少し閉院等した。各医療機関における分娩取り扱い数、市立病院 345 件、日赤病院 413 件、圏域診療所（4 か所）1398 件 H28 年の低体重児出生割合は、島根県 10.1（全国 9.4）と全国よりやや高い傾向にある。産婦人科医師の年齢も高齢化し、67 人中 60 歳以上が 23 人と 34%を占める。経験年数では、若年層は女性医師が多く、高齢には男性医師が多い。助産師数は年々増加し H28 年 323 人、需要と受給がほぼ同数になった。松江市の助産師数は進行 10 万対で 42.3 出雲が 72.0 で全国平均 46.8 を大きく上回っている。

妊娠期からの子育ての課題として、母がゆったりと過ごせる時間があるかについては、子どもの年齢と共に減少。子育てへの満足についても年齢と共に減少し、4 か月児に 4 7 %あったものが、3 歳児では 24%に減少する。産後打つ気分の母親が「4 か月健診時 46.2% 2 週間以上うつ気分に継続が 24.5% がある。養育困難要因のある妊婦・褥婦が増え産科だけでなく、精神科、小児科との連携など妊娠期からの支援体制の構築が必要。

子育て世代包括支援センターの全国展開により妊娠期からの切れ目のない支援を目指している。産婦健康診査として産後 2 週間、産後 1 か月に母体の精神状態等のチェックの重要性が指摘されている。産後ケア事業として、デイサービスや訪問型、ショートなどがあり、益田市、雲南市、太田圏域などで取り組んでいる。家族等からの支援が得にくい母子に産後も安心して子育てができる支援体制の確保が必要。

② 講演内容

診療報酬改定及び助産師の地域包括ケアについて 資料より改定を説明。

日本の周産期医療、母子保健に関する法律は母子の死亡等により、見直しがされてきた。

5 疾病 5 事業になっている。事故があるたびに産科医師がいなくなった。

アドバンス助産師により、院内助産が出来るようになってきた。医政局長名で助産師に頑張れの通知があった。2010 年には、チーム医療が推進された。

手順書があれば特定行為ができるようになっているが、臨床推論の 315 時間は重要。

病院の承認あれが、出来るようになった。

アドバンスナースが意匠登録された。

女性の一生とライフステージへの対応が助産師の役割。

災害対策時にどう支援するのか考えて欲しい。

基本的に理解して行動できるようにならないと役に立たない。

周産期医療の体制

総合周産期医療 県立中央病院 リスクのある方に医療を提供する所

看護の将来ビジョン

健やかに生まれ育ち 健やかに死を迎えるまでのもの

産後2週間健診と産後ケアはセット。育児不安の強い母親等への支援として、産後2週間健診とセットで産後ケア事業が実施されている。病院・地域だけで母子を支援できないほど環境等が変化している。

地域包括ケアシステム 全ての人々の生活を支えるものである。

あるべき姿は全世代型地域包括ケアシステムである。子育て世代の支援としても様々な職種が同じ視点で支えるためにも情報の共有と母子の自立への支援が重要である。

地域から病院や母子を見ていく視点が大事。 パースプランは分娩だけではない。前後のことも含む。

母子の地域包括ケアシステムのイメージを作って欲しい。

情報リテラシーで妊娠前から情報が重要。何をどのように情報を得るのが重要。

現場で鍛えてもらうことが重要。ファシリテーターが必要。事例検討を現場でするだけでは無理。

ウイメンズヘルスケアの提供状況について

性同一性障害の手術が保険適用になった。市民権を得たもの。

LGBTの理解は看護師でも十分ではない。多様な性への対応 13、7%しかない。窓口はある。

母性看護専門看護師61名いる。周産期のメンタルヘルスで活躍したら良い。

松江市では、子育て世代包括支援センターが設置されているが、市民への周知が不十分で子育て支援センターと何が違うのか不明の人が多。出産後実家や親族の支援が得にくい世帯が増加し、母親等のストレスは増加している。出産した医療機関でそのフォローアップがなされているが、制度ではないため、任意の支援であることから必要な人に必要な支援が出来ないと医療機関側は感じていた。行政とのギャップがある。子育て環境日本一を目指す松江市としてもこれらの問題を喫緊に取り組んでいく必要があると感じた。

(様式1-1)

平成29年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号		
使途項目	研究研修費	
使途内容	・地域包括ケアシステム構築のために必要な実践力とは	
調査年月日 (購入年月日)	平成 29年 9月 9日 (土) ~ 平成29年 9月 9日 (土)	
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】 支出額	(うち政務活動費充当額)
	・ 研修参加費 1,000 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円	1,000 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円
合計額	1,000 円	1,000 円
備考		

議員名 【 米田ときこ 】

領収書貼付用紙

使 途

研修会参加料

【貼付欄】

領 収 証

金 1, 000 円也

ただし

第1回保健師職能研修会 参加料として

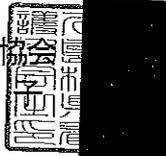
上記のとおり領収いたしました。

平成29年 9 月 9 日

松江市袖師町7-11

公益社団法人島根県看護協会

会長 秦美恵



米田とさこ 様

(注意)

1. この用貼る場合
2. 領収書のとおり

研究研修、調査 報告書

議員名 米田 ときこ

1. 期 間 平成29年9月9日(土) ~ 平成29年9月9日(土)
2. 会 場 等 島根県出雲保健所
3. 調査項目等 地域包括ケアシステムの構築のために保健師に必要な実践力とは
4. 講師(対応者) 浜田保健所調整監 今若陽子氏 美郷町健康福祉課課長補佐 松島由香里氏
5. 調査内容・所感等

地域ケア会議から地域に必要な社会資源を導き施策化していく過程で、地域共生社会という大きな概念に基づき母子、障がい者等の事例を通して、地域包括ケアシステム構築のための資質向上がねらい。グループワークが実施され、自己紹介、事例の骨格の共有、グランドルールの確認後、事例の概要説明がされた。追加情報の確認、事実と想像、印象、不明点などの整理、分類し、現状の評価、今後予測されることを検討。今後の支援の方向性の確認、役割分担や支援の手法の検討・確認。振り返り(評価)の過程を経る。事例検討は様々な関係職種が行っていることだが、地域の保健・福祉・介護・医療の専門職種が公民館毎に集まり、事例を中心に支援していること、必要もできていない事などを整理する中で、施策化の必要なものや家族、地域で出来ること、支援者育成が必要なことなどを整理していくことで、その地域に必要な地域ケアをシステムとして提供できるという事であった。リーダが必要ではなく、その都度事例提供者の思いを語る中で、参加者全員が考え、それぞれの立場で役割分担していくことが重要とのこと。松江市では地域包括支援センターが中心に実施しているが、参加者が公平、平等に参加し、

(様式3-2)

地域の様々な問題を網羅しながら整理していくためには、中心となる力量のある人を育て

ながら、誰もがこの地域を楽しみ、住んでみたい地域にしたいという思いを共有し、

モチベーションを継続できるよう行政も支援できる体制の構築が必要と感じた。

後日に松江市内の地域包括ケアシステム構築中のチームに参加した。

事例検討は十分にこの手法に則って実施された。今後これらの積み重ねの中で、

施策化が必要なものや地域の支援団体の育成など支援者づくりが重要となる。

そのリーダーは誰がやるのだろうかという疑問が残った。参加者に確認すると?であった。

地域の課題は、地域ごとに把握している情報が違い、職種によっても大きく違うことから

公民館毎に集まり情報の共有化や課題達成のための方策を検討することは重要である。

しかし、包括支援センターごとでは地域住民との付き合い方や人材育成に格差があり

非常に難しいことを再認識できた。

平成29年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号			
使途項目	調査旅費		
使途内容	・コミニティース事業等の視察研修		
調査年月日 (購入年月日)	平成29年8月8日(火) ~ 平成29年8月8日(火)		
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】	支出額	(うち政務活動費充当額)
	・視察研修	5,400 円	5,400 円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
合計額		5,400 円	5,400 円
備考			

議員名 【米田 良子】

領収書貼付用紙

使 途	
【貼付欄】	<p style="text-align: center;">領 収 書</p> <p>松江市議会議員 米田とき子 様 2017年8月8日</p> <p style="text-align: center;">¥ 5,400-</p> <p>但 雲南視察費として</p> <p style="text-align: right;">〒693-0011 島根県出雲市大津町 2103-2 Community Nurse Company 株式会社 代表取締役 矢田 明子</p>

- (注意)
1. この用紙を貼る場合は
 2. 領収書の内容のとおり

研究研修、調査 報告書

議員名 米田 ときこ

1. 期 間 平成 29年8月8日(火) ~ 平成29年8月8日(火)

2. 会 場 等 雲南市木次町 NPO法人 おっちラボ

3. 調査項目等 コミュニティーナース事業等の視察研修

4. 講師(対応者) おっちラボ 代表 矢田明子

5. 調査内容・所感等

代表者は、雲南市が開催した「幸雲南塾」を看護学生時代に受講し、まちづくりの面白さに気づき、

卒業後の2012.4から雲南市立病院に勤務の傍ら、まちづくりに関わる。卒業生の中から2013年に

任意団体「おっちラボ」を設立し、2014からNPO法人として「幸雲南塾」の委託も受けている。

地域で若者のチャレンジを支援する「中間支援組織」として活動し、全国とネットワークしている。

卒業生やまちづくり活動を希望するUIターン者の受け入れなどにも積極的に取り組んでいる。

雲南市が若者の人材育成を柱に子どもから大人までのチャレンジによる持続可能なまちづくりとして、

首都大学からのフィールドにもなり、学生が実習を兼ねながら地域の子どもの学習や高齢者の

健康づくりや生きがいくりの支援をするなど、スタッフが楽しみながら取り組めるように話し合っ

決める。様々な関係機関とも連携している。昨年までの卒業生78名のうち、起業された方が7件、

家業承継3件、その他として雲南市以外の地域でまちづくりに関わっており卒業生同士の情報交換等も

している。特に卒業生同士が連携して、地域に必要な物、場所、ネットワーク、人材の育成などに関わ

ることから、雲南病院では近年医師が自然増になっている。

(様式3-2)

若者を中心として、町外出身者が町の活性化に大きく寄与している。

国の関係機関や行政と連携して自分たちが自立して運営できるよう交付金や補助金活用を

している。自分たちがやりたいことを雲南市全域の中で地域活動しながら体験し、雲南市で

開業する者や地元に戻り開業するなど効果を上げている。これらの情報の発信にSNSが効果を

上げている。全国からこれらのSNS情報をみて体験したいと希望する人や移住してくる人

など好循環が生まれている。その一つに訪問看護ステーションがある。若い看護師ではあるが、

医療等が不十分で地域資源も少ない地域に丸ごと見守りとして支援している。

行政の支援も素晴らしいが、地域も高齢化が進み家族だけでの支援は限界にきている

知らない人を受け止め、地域の課題を共に解決しようとしてことは素晴らしい。しかし、

雲南市の保健師活動は以前より地域密着型の活動を行ってきている。これらとの連携は、

これからとのこと。どのような役割分担をしていくのか。地域に入り込むコミュニティーナースと

市の保健師との両輪による活動が効果をより出すと感じる。

(様式1-1)

平成29年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号		
使途項目	調査旅費	
使途内容	町の課題と職員、議員、住民と共有化し、事業化で市民が等しく利用	
調査年月日 (購入年月日)	平成29年10月5日(木) ~ 平成29年10月6日(金)	
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】 支出額	(うち政務活動費充当額)
	・旅費 21,140 円 ・視察資料代 7,230 円 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	21,140 円 7,230 円 円 円 円 円 円 円 円 円
合計額	28,370 円	28,370 円
備考		

議員名 【 米田 正二 】

領収書貼付用紙

使 途	研修会資料代等	
【貼付欄】		
領収証		
米田 ときこ 様		No.
金額	¥ 7 2 3 0 -	収 入
内 訳	但 視察研修会資料代、交通費代	印 紙
現金	29年10月5日 上記正に領収いたしました	
小切手		
手形		
消費税額等 (%)		
コクヨ ヲケ-690	島根県隠岐郡海士町大字福井1385番地5 一般社団法人海士町観光協会 代表理事 中村 等	係印

(注意)

- この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
- 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 米田 ときこ 】

御 請 求 書

平成29年10月5日

一般社団法人 海士町観光協会
代表理事 中村 等光
島根県隠岐郡海士町福井1365
TEL(08514)2-0101 FAX(08514)

米田 ときこ 様

平素よりご高配賜り、誠にありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げます。

ご請求額

金 7,230円 (税込)
税込合計金額

振込の場合は下記の口座へお願いいたします。 ※振込手数料はお客様にてご負担願います。

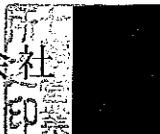
一般社団法人 海士町観光協会 代表理事 中村等光

支払期日 2017年 10月 末日

請求明細書

No	日付	内 容	数	単価	金額	摘要
1	10月5日	視察資料・受入費	1	3,000	3,000	
2	10月5日	視察交通費	1	4,230	4,230	
合 計					7,230	

領収書貼付用紙

使 途	旅 費							
【貼付欄】								
領 収 証								
金 額	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円
				¥	2	9	2	0
但し								
上記の金額正に領収致しました								
平成 29.10 ^月 -5 日								
米田 と き こ 御 中								
島根県松江市美保関町七類3246								
隠岐汽船株式会社								
								

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【米田ときこ】

領収書貼付用紙

使 途	旅費								
【貼付欄】									
領 収 証									
金額	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円	印 紙
				¥	2	9	20		
但し									
上記の金額正に領収致しました									
平成 29 年 10 月 6 日									
米田ときこ 御 中									
隠岐汽船株式会社									

(注意)

- この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
- 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【米田ときこ】

(様式2)

旅費計算書

議員名 米田 とき

用務先	隠岐郡海士町										
用務内容	海士町の視察										
出張期間 (出発及び帰市)	平成29年10月5日(木) ~ 平成29年10月6日(金) (1泊2日)										
年月日	曜日	出発地	用務地	鉄道(航空・船・車)賃			日当・日額旅費		宿泊料・食卓料		備考
		到着地	宿泊地	路程	運賃等	特別料金	日数	定額	日数	定額	
11/29.10.5	木	松江 海士町	海士町	隠岐汽船	2,920		1	2,200	1	10,900	
11/29.10.6	金	海士町 松江	海士町	隠岐汽船	2,920		1	2,200			
小計					5,840		2	4,400	1	10,900	
合計					21,140 円		備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金 2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。 3. 変更は朱書すること。				

※ 路程欄

10/5	9:30	七類港	→	12:40	菱浦港	→	海士町視察	→	宿泊先	
10/6		宿泊先	→	15:15	海士町視察	→	菱浦港	→	17:55	七類港

研究研修、調査 報告書

議員名 米田 ときこ

1. 期 間 平成29年10月5日(木) ～ 平成29年10月6日(金)
2. 会 場 等 海士町役場、町立図書館、隠岐潮風ファーム、CAS凍結センター、御塩司所、岩ガキ生産等
3. 調査項目等 町の課題を職員、議員、住民と共有化し事業化できたかについて
4. 講師(対応者) 山内町長、吉元総務課長、浜中主査、藤田係長他
古浜議長、上田議員、扇谷議員
5. 調査内容・所感等

町政の経営指針「自立・挑戦・交流」は1期目から変更することなく、標語として公共施設に掲げられている。役場の正面2階のベランダにも掲げてあり、外からも一目でわかる。

町長の経営指針をいつも町民が目にする環境にあった。子どもから高齢者までの島の人々の幸せをどうしたら叶えられるのか?企業のような経営感覚で住民と共に考え、島外からの住民の区別なく、良いアイデアは取り入れた。

島の産業育成に漁業の海産物の付加価値をつけるために冷凍技術の導入や島の中にある農産物、海産物をうまく生かすためにIターン者は良く気づくことが多い。それを実現できるよう職員もサポートをしっかりと進めている。平成の合併を離島であることから断念し、地財ショックにより収入の減少幅が大きくなることを見据え、町長はじめ、職員までが給与カットの申し入れにより、浮いた予算で、幼児、小学校、中学校、高校の学校教育に活用したとのこと。

特に出生数の減少により県立高校の入学数が減少し、存続の危機から島前3町村で島前以外のからの入学への勧誘を行ってきた。

(様式3-2)

しかし一定程度の入学はあっても島前内での入学生徒が増えるためにも魅力化が必要であった。

そこで、紹介のあった岩本氏を招聘し高校内へコーディネーターとして配置し、

生徒自身が考える地域との関係づくり等を支援する中で、マスコミ等によりPRされ、

全国からの注目も受け評価を受けている。離島という危機意識も強かった。

何もないので、自ら作り出さなければ、町村の存亡がかかっていた。誰でもが

取り組めるかのような説明ではあるが、職員、町長の海士町を残したい、

活気ある自立した町を作りたいと熱い思いをもち続け、意欲のある若者等を

しっかり支援し続けていることに、若者は魅力を感じ、都会から離島の海士町に来て、

夢を描いているのではないのだろうか。松江市も様々な業種への支援をしているが、

自立への計画づくりを二人三脚で歩んでいる。松江市は人口が多い分職員数も多く

税の収入も多く、市民の技術力も高い人が多いと感じる。半面近隣市町村や同レベルの市が

実施しているのかの確認をし、平均的な行政に留まることも多い。住民と行政職員の信頼関係が

しっかり構築されている。それだけ自らの給与をカットし、町のために役立ちたいと、

言う気持ちを職員が住民に伝え、共有したからこそできたことのように感じた。

松江市は、海士町よりは組織が大きい分だけ全員が共有することは難しい。

意欲醸成に自らの報酬半減を打ち出した町長の英断は大きいと感じた。

地方再生、創生の言葉が飛び交う中で、それを自ら実践している海士町。

職員、行政がともに課題を共有し目指す方向性に立ち向かうことの重要性を感じた

研修であった。そして職員が笑顔で、生き生きして責任感あふれる

活動報告に行政を背負い住民のために何とかしたいという責任感等を強く感じた。

平成29年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号		
使途項目	資料購入費	
使途内容	隠岐国学習センターの巻頭: 授業の一例として制作した 高校生との企画、取材、文章以外写真と撮りかた子「タス」購入	
調査年月日 (購入年月日)	平成29年10月6日(金) ~ 平成29年10月6日(金)	
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】 支出額	(うち政務活動費充当額)
	・ 書籍購入 1,000 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円	1,000 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円
合計額	1,000 円	1,000 円
備考		

議員名 【米田とろこ】

領収書貼付用紙

使 途	書籍購入費			
<div style="text-align: center;">領 収 証</div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="text-align: center;"> <p>No. _____</p> <p>29年10月6日</p> <p>米田ときこ 様</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>★</p> <p>¥ 1,000.-</p> <p>但 書籍代として</p> <p>上記正に領収いたしました</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 20px;"> <table border="1" style="width: 30%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="padding: 2px;">内 訳</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">税抜金額</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">消費税額等(%)</td></tr> </table> <div style="width: 60%;"> <p>〒684-0404 島根県隠岐郡海士町大字福井1339番地 一 敬 島前ふるさと魅力化財団 財団法人</p> </div> </div> <p style="margin-top: 20px;">コクヨ ウケ-78</p>		内 訳	税抜金額	消費税額等(%)
内 訳				
税抜金額				
消費税額等(%)				

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【米田ときこ】

(様式 I - 1)

平成29年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号		
使途項目	資料購入費	
使途内容	資料購入にて、新地方公会計統一基準	
調査年月日 (購入年月日)	平成30年 / 月15日(月) ~ 平成30年 / 月18日(木)	
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】 支出額	(うち政務活動費充当額)
	・ 3,996 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円	3,996 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円
合計額	3,996 円	3,996 円
備考		

議員名 【 米田とさ子 】

領収書貼付用紙

使 途	書籍購入費
-----	-------

【貼付欄】

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
30-01-18	53189	A93140021
取扱店	[REDACTED]	
払込口座	[REDACTED]	
払込金額	*3,996	料金 *0

振替受付票

株式会社 ぎょうせい
 〒690-2103 鳥取県 松江市
 八雲町西岩坂1016
 米田 とまこ

払込みの証拠となるものですか
 ら大切に保存して下さい。
 料金には、消費税等が含まれています。
 (ゆうちょ銀行)

記号番号 [REDACTED]
 残高 [REDACTED]

はじめての投資信託はゆうちょで!

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
30-01-18	53189	A93140021
取扱店	[REDACTED]	
払込口座	[REDACTED]	
払込金額	*3,996	料金 *0

振替受付票

株式会社 ぎょうせい
 〒690-2103 鳥取県 松江市
 八雲町西岩坂1016
 米田 とまこ

払込みの証拠となるものですか
 ら大切に保存して下さい。
 料金には、消費税等が含まれています。
 (ゆうちょ銀行)

記号番号 [REDACTED]
 残高 [REDACTED]

はじめての投資信託はゆうちょで!

(注意)

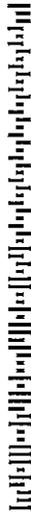
- この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
- 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 米田とまこ 】

690-2103
 島根県 松江市
 八雲町西岩坂1016

米田 ときこ

(70-9205525) 000016



15-2-0123

毎々格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
 このたびは、弊社刊行図書をお買い上げいただき、誠に
 ありがとうございます。ここにお届けいたしますので、ご
 査収くださいますようお願いいたします。
 また、お買い上げ代金の請求書類も併せてお送りいたし
 ますので、よろしくお取り計らいくださいますようお願い
 申し上げます。
 なお、お振込額が30万円を超える場合は、コンビニエ
 スストアではお取扱いできませんので、郵便局または銀行
 をご利用ください。
 ご不明な点がありましたら、裏面のお問い合わせ窓口ま
 でご連絡ください。

様

請 求 書

米田 ときこ

様 平成 30 年 1 月 15 日

東京都江東区新木場1丁目18番11号(〒136-8575)

株式会社 成吉
 代表取締役 吉

下記のとおりご請求いたします。

金額には消費税及び地方消費税が含まれております。

ご請求額 ¥3,996.-

お得意様No.
 (請求No.) 70-9205525
 801617126

E

お支払は平成 30 年 2 月 14 日までにお願ひします。

品 名	追 録 号 数	数 量	単 価	金 額	備 考
100問100答 新地方公会計統一基準 一財務書類の作成と活用手法		1	3996	3996	

(振込先)

0003148117

(16)

(裏打欄項目) 801617126 三社トキ

平成29年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号		
使途項目	資料購入費	
使途内容	しんぶん赤旗日曜版、新しい松江購読料	
調査年月日 (購入年月日)	平成29年6月/日() ~ 平成30年3月31日()	
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】 支出額	(うち政務活動費充当額)
	・ 8,900 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円	8,900 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円
合計額	8,900 円	8,900 円
備考		

議員名 【 米田とまこ 】

領収書貼付用紙

使 途	新聞購読料		
【貼付欄】			
米田 祝子 様		日本共産党発行の しんぶん赤旗 領 収 書	
新聞・雑誌名	部数	金額	8,930 円
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823	2017/ 6 ~ 2018/ 3
『新しい松江』	1	70	年 月 分
		上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。	
		日本共産党東部地区委員会 松江市袖師町3-6 TEL 0852-24-2456 FAX 0852-24-2430	
		領収日	3/30 扱者 

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名

【米田 祝子】

平成29年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号			
使途項目	資料購入費		
使途内容	山陰中央新報新聞購読料(1紙目)		
調査年月日 (購入年月日)	平成29年5月/日(月) ~ 平成30年3月3/日(土)		
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】	支出額	(うち政務活動費充当額)
	・	32,307 円	0 円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
合計額		32,307 円	0 円
備考			

議員名 【米田とさこ】

領収書貼付用紙

使 途	新聞購読料	
【貼付欄】		
領 収 証		
米田 祝子 様 No.		
* 32307 山陽中央新聞 平成29年5月～平成30年3月 平成30年3月30日 上記正に領収いたしました		
取 入 印 紙	内 訳 税抜金額 消費税額等(%)	〒890-2103 松江市八雲町西岩坂991 岩坂新聞販売所 平林 茂 TEL 64-1512 FAX 64-1512
コピー 57-1097		

(注意)

- この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
- 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【米田とま】